

令和5年2月16日

昭和四日市石油(株) 環境安全課長殿、操油課長殿
出光興産(株) 安全品質管理課殿
陸運安全協力会 幹事各位

昭和四日市石油(株)四日市製油所
陸運安全協力会



2月 臨時幹事会 (議事録)

1. 日時 令和5年2月16日(木) 9:00~
2. 場所 昭和四日市石油(株) 塩浜クラブ エネルギー教室
3. 出席者 17名(敬称略)
昭四 : 森重環境安全部長、福間製造一部長、西川操油課長、南川操油課長代理
杉本陸上操油係長代理、平野安全管理推進者
出光 : 欠席
幹事・事務局(敬称略)
昭永工業(岩野、河合、伊藤)
上野輸送(梶川)、日本通運(森)、ニヤクコーポレーション(平野(代理出席))
昭豊運輸(福田)、暁興産(金森)、池畑運送(佐藤)、日本石油輸送(馬上)
事務局(新堂)

4. 議事

議事に先立ち、森重環境安全部長、福間製造一部長よりご挨拶がありました。

【森重環境安全部長】

おはようございます。平素は、製油所の安全・安定操業にご協力を頂き有難うございます。

現在製油所には、昨年12月15日から【非常事態宣言】が出されています。2か月たちましたが無事故で推移しており、皆様の安全への取組みに感謝申し上げます。安全が継続できますように皆様のご協力を重ねてお願い申し上げます。ご安全に。

【福間製造一部長】

コロナも少しずつ減少傾向にあり、これまで自粛していた活動や安全活動を活性化させて製油所の安全状態を継続していきたいと考えております。今後とも皆様のご協力をお願い申し上げます。

4.1 令和5年度 事業計画案

令和5年度 事業計画案について会長より説明があり、了承しました。

令和5年度 事業計画案は以下の通りとします。

(ア) 事業計画の基本方針

四日市労働基準監督署管内における令和4年の業種別災害発生状況の道路貨物運送業では、12月末集計で休業4日以上災害が99件発生しています。事故の型分類では、墜落・転落が27件、転倒18件、動作の反動・無理な動作11件、激突5件、巻き込まれ・はさまれ10件、交通事故9件、激突され8件、飛来・落下6件となっています。

昭四殿陸上出荷設備では、休業労災と物損事故はゼロで、漏油関連で3件のトラブルが発生しています。トラブル、災害は輸送時よりも積込、荷卸し時に多く発生しています。

すべての関係者の安全意識の高揚を図り、法令・ルールを順守するとともに、指差呼称の実施により基本作業を確実に実行し、製品の積込、輸送、荷卸し時の事故・労働災害を防止し、安全荷役を推進します。

(イ) 重点目標

- (1) 基本作業実践による労働災害防止、荷役事故防止
- (2) 法令・ルールへの遵守
- (3) 教育による安全意識の高揚
- (4) 心と体の健康管理

重点目標及び具体的な取り組み

重点目標		具体的な取り組み
(1)	基本作業実践による労働災害防止、荷役事故防止	乗務員マニュアルを順守し、指差呼称による確認を励行して、人身事故、品質事故、物損事故、オーバーフローおよびローディングアーム油種間違い等の作業ミスを防止する。 適正な運行管理により過労運転による交通事故を防止する。
(2)	法令・ルールへの遵守	運行管理者による指導および毎月のパトロールによる構内基本ルールの遵守状況の確認と指導により法令・ルール順守の徹底を図り、安全荷役を推進する。 ① 構内も道交法遵守する。 制限速度30km/h以下、積み場付近は最徐行 シートベルト着用 踏み切りでの一時停止と安全確認（タンク車優先） ② 静電気防止服および保護具の着用。 ③ 構内設備および機器類を丁寧に扱う。 ④ 過積載の防止
(3)	教育による安全意識の高揚	陸運安全協力会の会員組織率を向上し、昭四殿による運行管理者会議・教育や協力会を通じた事故・トラブル情報の提供により会員各社の乗務員への情報の共有化を図り、類似事故、トラブルの再発を図る。
(4)	心と体の健康管理	健康診断を完全受診するとともに健康管理手帳（日本トラック協会編）を有効活用し個人レベルでの健康管理を行う。 運行管理者は、関連法規を遵守し過労運転の防止を図る。

4.2 令和5年度 役員案

役員案について以下の確認を行い、昭四殿に承認願いを提出することになりました。

役職名	会社名	氏名
会長	昭永工業株式会社	岩野 淳作
副会長	上野輸送株式会社 中部支店	山田 易
幹事	日本通運株式会社 三重支店	森 義昌
幹事	昭永工業株式会社	河合 宏治
幹事	昭豊運輸株式会社	福田 慎志
幹事	上野輸送株式会社 中部支店四日市事業所	梶川 秀夫
幹事	株式会社ニヤクコーポレーション 桑名事業所	平野 滋康
幹事	池畑運送株式会社	佐藤 義晃
幹事	株式会社暁興産	金森 正行
会計監事	日本石油輸送株式会社 中部支店	馬上 成太郎

幹事候補に異動があった場合には、その後任者を候補とする。

4.3 令和5年度予算（案）

令和5年度予算（案）について、会長より骨子の説明があり、詳細を見直し後に3月の幹事会で総会議案として正式決定することになりました

陸運安全協力会 令和5年度予算 案		2023/2/10作成
収入の部		
科目	金額	備考
繰越金	4,873,000	2023年3月末に確定
会費 特別名誉会員	384,000	
特別会員	100,000	出光興産流通業務部
普通会員	1,968,000	41社
準会員	1,224,000	51社
連絡会員	81,000	27社
表彰積立戻入	0	
銀行利息	50	
(当期収入)	3,757,050	
合計	8,630,050	
支出の部		
科目	金額	
事務局人件費	1,260,000	3協力会で分担
事務局一般経費	350,000	
消耗品費	150,000	
通信費	150,000	
備品費	35,000	
雑費	15,000	
事業費	1,175,500	
安全活動費	917,000	別紙参照
コンビナート連絡協関係	208,500	別紙参照
教育補助	50,000	
定期総会費	1,113,000	別紙参照
優良施設見学会費	100,000	
交通費	30,000	
交際費	50,000	
表彰積立金	100,000	
30周年積立金	100,000	
予備費	0	
当期支出計	4,278,500	
次期繰越金	4,351,550	
合計	8,630,050	

4.4 令和4年度 表彰候補

- ① 昭四会社表彰 : 年間パトロール結果が優秀な評価となった ナカイ石油商事(株) を昭四殿に推薦することに決定した。(添付資料参照)
- ② 昭四個人表彰
過去3年間のパトロール出席回数が最も多かった 上野輸送(株) 清水氏 を昭四殿に推薦することに決定した。(添付資料参照)
- ③ 昭四 功績表彰
2022年(1月-12月)に初めてマイスター推薦を受けた8名を推薦する。

1	上野輸送(株) 中部支店四日市事業所	瀬川 朋之
2	(株) ホウエイ	高橋 達也
3	昭永工業(株)	上田 大貴
4	旭運輸(有)	長谷川 康之
5	(株) ホウエイ	鬼崎 亨
6	マルイ運送(株)	廣瀬 涉
7	(株) ホウエイ	清水 慎二
8	東陽興業(株)	伴 巧也

- ④ 陸運 時間無災害表彰
該当会社はなし
- ⑤ 陸運 年間無災害表彰
下記の19社が表彰となります。

番号	会社名	基準日 (入会日等)	経過年数	3年	5年	7年	10年	15年	20年	25年	30年	35年	40年	45年	50年
1	(株)ホリカワ	1983年4月	40.079										○		
2	昭豊運輸(株)	2002年7月	20.813						○						
3	鈴定運輸(株)	2002年8月	20.745						○						
4	近畿石油輸送(株)	2002年5月	20.997						○						
5	パロン・パーク(株)	2008年4月	15.077					○							
6	(株)エネックス四日市営業所	2015年11月	7.414			○									
7	弘容通商(株)三重営業所	2015年6月	7.882			○									
8	北陸高圧ガス運輸(株)	2015年6月	7.863			○									
9	丸中運輸(株)	2015年7月	7.792			○									
10	中京陸運(株)	2016年2月	7.179			○									
11	立正運送(株)	2016年3月	7.154			○									
12	(株)藤江運輸	2016年3月	7.140			○									
13	株式会社ホウエイ	2017年6月	5.873		○										
14	明治運輸(株)	2017年6月	5.873		○										
15	協和運送有限会社	2017年6月	5.848		○										
16	丸一運送(株)	2017年7月	5.804		○										
17	久志本運輸(有)	2019年7月	3.778	○											
18	イビデン産業(株)	2019年7月	3.767	○											
19	(株)丸留憲運輸	2019年7月	3.765	○											

⑥ 陸運 特別表彰（構内常駐）（案）

従来通りに昭永工業（株）と日本通運（株）から各1名の推薦をいただくことになった。

4.5 令和5年スローガンの募集の件

令和5年のスローガンを募集について事務局より説明があった。

募集要項の詳細は、幹事会終了後に事務局より配信することとなった。

4.6 白油積場パネルの油種表示変更の件

白油積場パネルの油種表示変更について協議の結果、以下の変更を昭四殿にお願いすることになった。

	JIS表記	現状 昭四パネル	変更
JIS自動車ガソリン1号 (オクタン価 96 以上)	自動車ガソリン 1号	PG	HG
JIS自動車ガソリン2号 (オクタン価 89 以上)	自動車ガソリン 2号	RG	RG
灯油	灯油 1号	DK	灯油
軽油	軽油 1号	G0	軽油
	軽油 3号	G050	3軽

4.7 その他

① 令和5年スローガンの募集（事務局より）

幹事会終了後、スローガン募集の配信を致します。

幹事で第1次選考後、3月16日幹事会で最終選考を行い決定いたします。

② パトロールの時間帯の件（会長より）

本日のような第1と第3木曜に集まって行う【集合パトロール】と各自が都合の良い日時で行う【分散パトロール】があります。両者の長短を考慮して組み合わせて行う計画としたい。

2023年は、1月2月、5月、10月は集合パトロールとし、それ以外の月は分散パトロールで行うことで計画することにします。

③ 指差呼称の声出しについて（幹事より）

パトロールで指差呼称の声が出ていないとの指摘が多くあるが、乗務員にお願いする前にパトロール者自身が声を出しているのか（道路横断時など）反省する必要があるのではないか。

【会長より補足】

従来、パトロールを始める前に混載積場、黒油積場の前でパトロールが【パトロール安全確認ヨシ】などと、唱和してからパトロールを開始していたが、コロナ禍で中止しています。また、指差呼称強調週間では、乗務員の後に続いてパトロール者も【〇〇ヨシ！】と指差呼称していました。今後コロナ対策が緩和されたら、再開する予定です。

いずれにしても、運行管理者やパトロール者が率先して指差呼称を全くやらなければ乗務員に浸透するはずはないので、私たちも率先して取り組んでいきましょう。

④ 分散パトロールの期間について（事務局より）

従来 25 日閉めとか 28 日閉めとか期間が統一せずパトロール者も混乱しています。
会長より期間の不統一についてお詫びがあり、今後の分散パトの期間は、各月 1 日から月末
までに変更することになった。

⑤ 定期総会について（会長より）

コロナ禍で総会は 3 年間書面開催でしたが、今年は総会を実施する見通しです。
意見交換会も着席で 60 名程度なら実施可能ではないかと考えています。今後製油所とも協
議して、3 月の幹事会では、実行案をご提示できるように準備します。
総会時の役割分担など幹事にはご負担をおかけすることになりますが、宜しくご協力の程お
願い申し上げます。

以上